

みんなで 生きよう

かみ
神さまのこどもたち

ねん
2025年
ごう
33号

デザイン / MIKEtto

にほん 基督教団教育委員会 へん 編

振替 00150-8-27638
献金振込先 日本基督教団教育委員会

ぜんこく みな
全国の皆さん、クリスマスおめでとうございます!

イエス様の誕生をお祝いしましょう。今年もウクライナ、パレスチナ、能登・アイヌ、東北のおともだちをおぼえて献金をささげます。
世界の皆さんのもとに、キリストの愛と平和がおとずれますように!

今年のクリスマス献金は 2025 年度

ウクライナの子どもたち

【認定NPO法人 チャイルド・ファンド・ジャパン】

2022年2月のロシア軍による侵攻からもうすぐ4年。終わらない戦争の中、支援を必要とする人は、ウクライナ国内で1270万人、国外に避難する難民は680万人いるとされています。

チャイルド・ファンドは、ウクライナの首都キーウやハルキウ、隣国モルドバで支援を続けています。①水と食糧の支給・衛生キットの配布 ②冬を越すための防寒着や暖房用の燃料支援 ③子どもたちの心のケア ④地雷の注意を呼びかける啓発 ⑤トラウマケアが行える人材の育成 ⑥水道設備の修復・学校の防空シェルターの設置 今年のクリスマスも、ウクライナの子どもたちのために献金を送り、支援しましょう。

寝具を受け取る少女



パレスチナ・ガザ地区の人々

【アハリー・アラブ病院（聖公会エルサレム教区連営）】

パレスチナ・ガザの状況は壊滅的です。爆撃はやまず、街は破壊され、6万5千人の命が奪われました。食糧と医療援助の搬入が妨害され、人々は恐怖と空腹、絶望のなかに取り残されています。特に弱い子どもたちの飢餓は深刻です。

2023年10月、ハマスの攻撃に対抗して始まったイスラエルによる侵略破壊行為。ガザに住んでいる市民、女性や子どもたちが傷つけられています。ガザ北部にある「アハリー・アラブ病院」は、毎日外来患者700人、入院患者200人を受け入れています。施設も破壊され、薬や器具が足りないなか、医療活動を続けている医師や看護師の方々のことも、祈りに覚えましょう。



病院の屋外で治療を受ける子ども

クイズ

正解者にはクリアファイルをプレゼント!

徴税人のザアカイが登った木は何の木でしょう?

「それで、イエスを見るために、
走って先回りし、()の木に登った。」

①もも ②くり ③いちじく桑

▶ヒント
ルカ 19:4

住所・名前・年齢・教会名を忘れずに。

しめきり 2026年1月31日 ファックス 03-3207-3918

送り先 日本キリスト教団教育委員会 宛
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31

切り取って献金袋にはってね!

2025
クリスマス
献金



名前

金額

今年のクリスマス献金は日本のおともたち

〔北陸学院キリスト教センター・支援窓口〕
能登半島地震・支援活動
のために

2024年1月の能登半島地震、9月の能登豪雨。今も、仮設住宅で暮らす人がたくさんいます。

金沢市にある北陸学院では、大学生と教員が中心となり被災地支援活動を行ってきました。今年6月の「ローズガーデンコンサート」では、地元の方200名と、ハンドベルやアンサンブル、子どもたちのコーラスなどの音楽を楽しみました。心を満たす時間や、笑顔の交流を通して、これからも能登の人たちを元気づけたいと思います。

大学生のハンドベル演奏



〔北海教区アイヌ民族情報センター〕

アイヌ奨学金キリスト教協力会

アイヌ民族は昔から自然と共に生きてきました。その一方、日本から土地や文化、言葉、多くの権利を奪われてきました。1988年、苦しい状況のなかにいるアイヌの子どもたちへ、奨学金の支援を始めました。今年の奨学生は13名（高校生7名・大学生6名）。とかちエテケカンパとカナダ・ヘイルツック民族の交流にも支援します。



カナダ・ヘイルツック民族との交流

〔東北教区〕

放射能問題支援対策室いすみ

2011年3月11日の東日本大震災。福島原子力発電所事故による放射能汚染。子どもたちの健康を守るために、2013年から活動しています。



100回を迎えた
甲状腺エコー検査

①甲状腺検査や健康相談 ②親子保養プログラム ③「子ども脱被ばく裁判」「311子ども甲状腺がん裁判」などの支援。わたしたちの献金が、活動を継続するための大きな力になっています。

2024年度

クリスマス献金報告

昨年度の献金は総額で6,738,784円(431件)。ありがとうございました。感謝して、以下の5か所に配分させていただきました。

* 残金は広報費などに用いました。

- 認定NPO法人 チャイルド・ファンド・ジャパン
《ウクライナ緊急支援》(150万円)
- アハリー・アラブ病院 (パレスチナ・ガザ地区) (75万円)
- 北陸学院キリスト教センター《能登半島地震の支援活動》(75万円)
- 北海教区アイヌ民族情報センター・
アイヌ奨学金キリスト教協力会 (100万円)
- 東北教区放射能問題支援対策室いすみ (150万円)